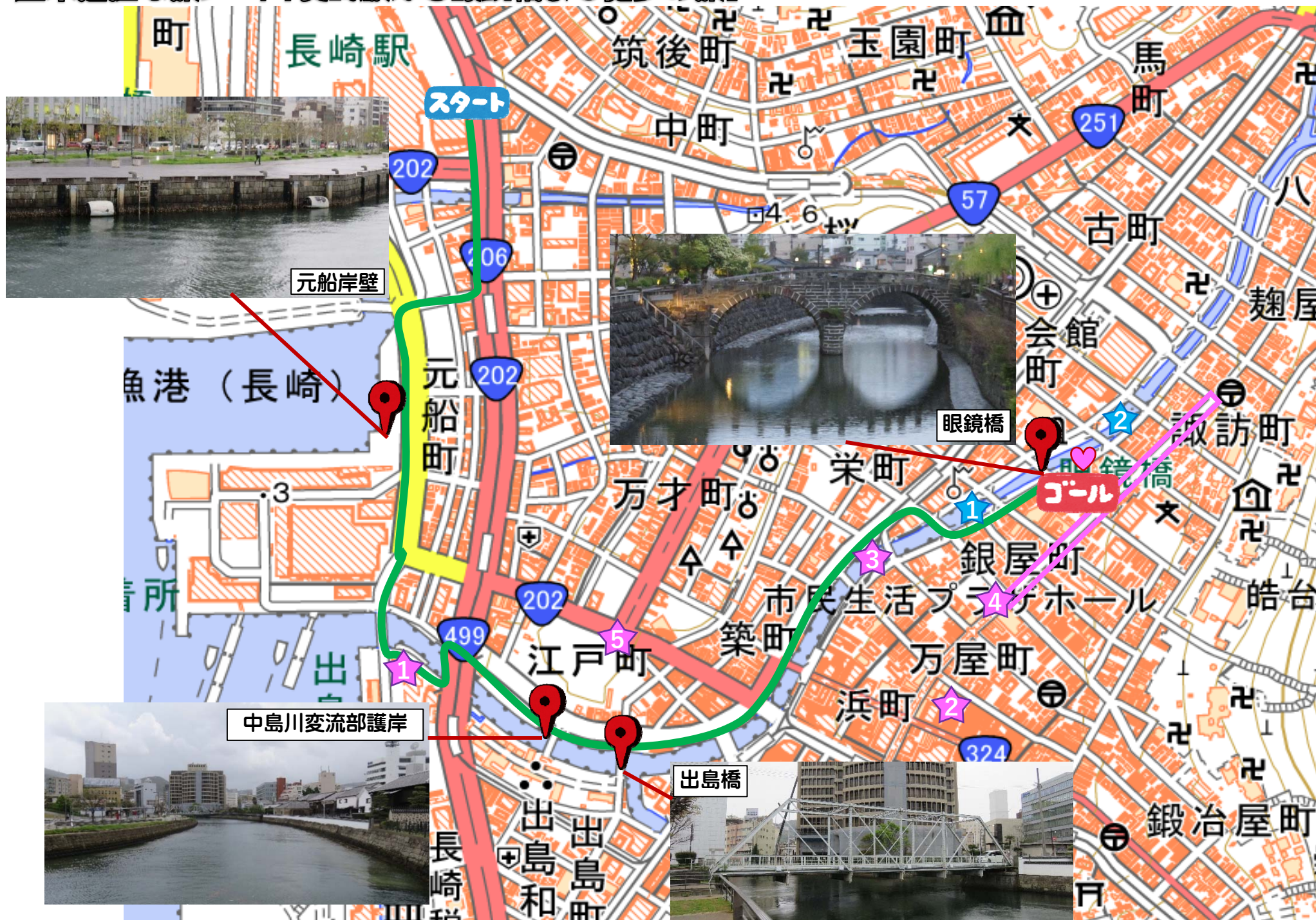


# 土木遺産な旅ノート「長崎駅から眼鏡橋まで徒歩の旅」

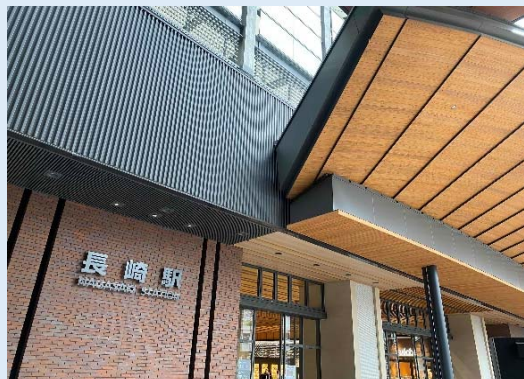
今回のルートは寄り道せずに歩くと約30分です。





眼鏡橋には行ったことがあるけれど、バイパス水路なるものがあることは知らなかったのを見たい！！ということで土木遺産な旅に行ってみよう☆

## スタート 長崎駅 出発！



博多駅から特急列車リレーかもめ→西九州新幹線かもめに乗って長崎駅に到着！くもり空で天気が怪しい☁

## 元船岸壁



切石布積

元船岸壁は、長崎湾にそそぐ浦上川河口付近にある長さ673.2mの大規模な切石布積の石護岸です。「おのうえの丘」や「港の散歩道」といった公園や展望台があり海を見ながらゆっくり過ごせそうでした。この日は、出発後すぐに降り出した雨と傘がひっくり返るほどの強風で早くも心が折れそう...☔

## 出島橋



明治23年に新川口橋として架けられ43年に現在の場所に移設・出島橋に改称されました。供用中の鉄製道路橋としては日本最古の橋です。一度近くで見てみたかったコウモリがモチーフとなった銘板は右岸と左岸でデザインが違いました。交通量が多く大活躍しています🚗

## 中島川変流部護岸



切石布積

河口部に中島川から流れ込んだ土砂の堆積を改良する変流工事によって完成した中島川変流部護岸は、約200mの切石布積の石護岸です。現代の土木工法で改修され明治時代の石垣の自然な風合いが見られます。出島表門橋公園にあった江戸時代の護岸の推定位置がわかる透明の説明板の使い方がよく分からず...改めて写真見返すとちょっと分かった気が。リベンジしたくなりました。

NEXT 眼鏡橋👓 今回の旅の目的です！！



ついに眼鏡橋！と思いきや、バイパス水路を発見！とても分かりやすい。知っていなければ気付かずに通り過ぎて疑問にも思わないだろうな。。

## ゴール 眼鏡橋

眼鏡橋を見守る 黙子如定禅師像



国の重要文化財にも指定されている日本最古のアーチ型石橋である眼鏡橋。長崎大水害の大きな被害を乗り越え復元されたのが今の姿です。雨で少し分かり辛いですが、川面に映る姿が眼鏡に見えます👓

暗くなってきたなぁと思っていると、ライトアップされて幻想的な雰囲気に！日没から22時までだそうです👓

眼鏡橋に来たらハートストーンを探します！以前訪れた時より見つけるのに時間がかかってしまいました。個人的な予想ですが、2024年に隙間を埋めたことで見つけにくくなったのかと。昼間は観光客がたくさん集まっていた見つけやすいです。ハート石の周りにコインが置いてあったりささっていたり（隙間を埋める原因となった謎風習）...鯉もいました。♡、「コイ」ン、コイ（魚）...笑



ハートストーン



2018年撮影



## 1,2 眼鏡橋のバイパス水路



常盤橋より撮影



東新橋より撮影



可動式ゴム堰ってこれですかね？

長崎大水害の後、眼鏡橋を残したままの洪水対策として橋の両側にバイパス水路を作ることとなりました。こんなに分かりやすく幅が変わっているのに以前訪れた時には気付かず。改めて見てみると左右で大きさに差があるなという感想。1/20縮尺の模型を作って水路の形状を決めたそうです。水路の上は遊歩道になっています。バイパス水路の上流には眼鏡橋がいつでもきれいな眼鏡の形に見えるよう、流量調整用の可動式ゴム堰が設置してあるのだそうです。景観と防災、どちらも解決する知恵と工夫を見ることができます。

## 旅のまとめ

今回の旅は『土木遺産な旅のススメ』の読者の方々に、旅ノートを作って！とお願いするばかりだったので「出張で訪れた長崎で、せっくなので旅ノートを作ってみよう！」と計画したものです。想像より大変な作業でしたが楽しかったです。調べるとどんどん疑問が出てきて、また確かめに行きたいと思いました。これを読んで訪れてみたいと思う人が出てきてくれると嬉しいです。

今までに何度か長崎は訪れたことがありましたが、有名なところを見に行くことが目的になっていたような気がします。今回、下調べをしてから実際に行ってみると、いたるところに案内板が設置してあり、改めて歩きごたえのある歴史のあるところなんだなぁと感じました。

長崎は雨でも許してしまうような、不思議な魅力のあるまちでした☔



## ちょっとよりみち

今回歩いていてみて気になったことを紹介します。雨が降ったり止んだりのせいで空か足元ばかり見ていた気がします。

### 1 ちゃんぽん



長崎のリンガーハットは特に美味しいと聞いたので行ってみました。福岡でちゃんぽんを食べたことがなかったので差が分からず...。野菜たっぷり健康になった気が。

### 2 トルコライス



長崎発祥のご当地グルメトルコライスをcafeオリンピックさんでいただきました🍴。とんかつ・ナポリタン・ピラフ・サラダとボリューム満点でした。

### 3 路面電車と橋



もう少しで眼鏡橋というところに路面電車専用?の橋がありました。長崎ならではの風景だと思い路面電車が来るまで待って撮影。路面電車のデザインを見るのも面白い。

## アダプトプログラムについて

アダプトプログラムとは市民と行政が協働で進める「まち美化プログラム」です。アダプト (Adopt) とは英語で「～を養子にする」という意味です。一定区間の公共の場所を養子にみ立て、市民が里親となって養子の美化 (清掃) を行い、市がこれを支援します。市民と行政が互いの役割分担を定め、両者のパートナーシップのもとで美化を進めています。

### 4 allcore (アルコア) 中通り



謎のキャラクター



長崎市のき章☆

長崎市のき章☆  
長崎市の花紫陽花



長崎市の鳥ハト  
かと思いきや  
家紋のようです

江戸時代から続く長崎にもっとも古くからある商店街。時間が遅かったせいでほとんどお店は閉まっていたましたが、新旧のお店と石畳がとても素敵な雰囲気でした。足元を見てみると...商店街や長崎らしさを感じることができました。ハートストーンもどこかにあるらしいです♡

### 5 道路元標



帰り道に長崎だからと坂を上ってみると...江戸町交差点でひっそりと佇む道路元標を発見! 県庁舎跡地整備の影響か、さらに見つけにくい! よく気付いた!!



歩いているとこんな案内板を見つけました。これはアダプトサインといって里親の団体名と管理区域を示したサインです。サインの設置により里親の皆さんに活動意欲を高めていただくとともに、通行人のポイ捨て防止を図っています。また、行政主導ではなく市民から市民へ環境美化を呼び掛ける効果があります。

寄り道含め2日間の旅でした。水たまりに足を突っ込むアクシデントとコロコロと変わる天気戸惑いながらもリレーかもめに乗って無事帰宅です。